プロポーザル方式における特定結果書

１．業務名	**令和７年度千曲川堤防管理検討業務**
２．所属事務所	千曲川河川事務所
３．方式	簡易公募型プロポーザル方式
４．公示日	令和7年1月30日
５．選定通知日	令和7年2月18日
６．特定通知日	令和7年3月19日

技術提案書提出者	特定の 有　無	特定されなかった理由
（株）建設技術研究所	○	

プロポーザル評価表（総合評価型）　その１

１．業務名　　**令和７年度千曲川堤防管理検討業務**

２．所属事務所　　千曲川河川事務所

３．方式　　簡易公募型プロポーザル方式

４．選定通知日　　令和7年2月18日

５．特定通知日　　令和7年3月19日

評価項目	評価の着目点				技術点/評価のウェート	Ａ社 （株）建設技術研究所 点数
予定技術者の経験及び能力	管理技術者	資格・実績等	技術者資格等	技術者資格等、その専門分野の内容	2	2.0
			業務執行技術力	平成２６年度以降の同種・類似業務等の実績の内容	4	4.0
			地域精通度	平成２６年度以降の当該事務所・周辺での業務実績の有無	4	0.0
		成績・表彰	業務成績	令和２年度～令和５年度に担当した業務の技術者成績	16	15.0
			優良表彰	令和３年度～令和６年度の技術者表彰の有無	4	4.0
	担当技術者	資格・実績等	技術者資格等	技術者資格等、その専門分野の内容	2	2.0
			業務執行技術力	平成２６年度以降の同種・類似業務等の実績の内容	4	2.0
			地域精通度	平成２６年度以降の当該事務所・周辺での業務実績の有無	4	2.0
		成績・表彰	業務成績	令和２年度～令和５年度に担当した業務の技術者成績	8	7.0
			優良表彰	令和３年度～令和６年度の技術者表彰の有無	2	2.0
実施方針・実施フロー・工程表・その他	業務理解度			目的、条件、内容の理解度	10	7.3
	実施手順			実施フローの妥当性	10	6.0
				工程計画の妥当性	10	10.0
	その他			有益な代替案、重要事項の指摘	10	10.0
				業務の円滑な実施に関する提案	10	6.0
小計					100	79.3

プロポーザル評価表（総合評価型）　その２

１．業務名　　**令和７年度千曲川堤防管理検討業務**

２．所属事務所　　千曲川河川事務所

３．方式　　簡易公募型プロポーザル方式

４．選定通知日　　令和7年2月18日

５．特定通知日　　令和7年3月19日

評価項目	評価の着目点			技術点/評価のウェート	Ａ社 （株）建設技術研究所 点数
評価テーマに対する技術提案	全体	評価テーマ間の整合性	相互に関連する複数の評価テーマ間の整合性	10	6.0
	評価テーマ	的確性	地形、環境、地域特性などの与条件との整合性	15	13.0
			着目点、問題点、解決方法等の適切かつ論理的な整理	15	13.0
			当該業務の難易度に相応しい提案	8	4.8
		実現性	提案内容の説得力	15	11.0
			提案内容を裏付ける類似実績	15	11.0
			利用しようとする技術基準、資料が適切	8	4.8
		独創性	高度の検討・解析手法の提案	8	3.2
			複数の既存技術を統合化する提案	6	2.4
小　計				100	69.2
合　計				200	148.5

随意契約理由書

契約業者名：　　　　　　　　（株）建設技術研究所

業務の名称：　令和７年度千曲川堤防管理検討業務

随意契約理由：
本業務は、信濃川水系緊急治水プロジェクトにて整備した堤防強化対策（粘り強い河川堤防構造）区間における過年度業務で作成した維持管理のための堤防管理方針（案）について、モニタリング結果等を基に、内容の更新および上部機関への照会を行い、堤防管理方針（案）内容の向上・充実化を図るものである。
　本業務の実施にあたっては、堤防強化対策区間における堤防本体の監視方法のモニタリング計画の立案において、高度な技術力と知識を必要とすることから、簡易公募型プロポーザル方式による選定を行った結果、上記業者は、特に、配置予定技術者の技術者表彰実績並びに評価テーマに対する的確性などにおいて優れており、総合的に最適な提案を行った者と認められるので、特定したものである。
　よって、会計法第２９条の３第４項及び予算決算及び会計令第１０２条の４第３号の規定により、上記業者と随意契約を締結するものである。